



元自衛官が募集案内所応援大使として活躍



陸海空自衛官募集。

東京地方協力本部 募集案内所 03-3542-1111 03-3542-1112

東京地本台東出張所（所長 梅村一空尉）では、平成28年12月より募集案内所応援大使として元自衛官でタレントの「かざり」さんを任命し、広報活動を実施している。

平成27年に陸上自衛隊へ入隊、練馬駐屯地で勤務し、一任期満了を機に退職した。

退職後はモデル、タレントとして活動し、雑誌の表紙やテレビ、ラジオに出演しているかたわら、これまで小平駐屯地納涼祭における一日駐屯地司令の他、自衛官募集ポスターモデル、入隊予定者に対する激励スピーチ等により、自衛隊の広報活動に協力している。

かざりさんは、「もともと自衛隊の広報活動に携わりたくて入隊したので、怪我で断念してしまいました。まさか退職後に広報活動のお手伝いができると思わず、起用していただき大変光栄です。これからも自衛隊の広報活動に尽力します。」と就任2年目の抱負を語っている。

東京地本台東出張所では、「幅広く活躍してくれているかざりさんが応援大使に就任し、広報活動を行ってくれることで、周辺地域だけでなく全国の学生が自衛隊を目指してくれるきっかけになれば」としている。

学生らが横須賀基地を研修



東京地本台東出張所（所長 紺野一陸尉）は1月22日（火）、大学生、大学院生及び教授19名に対して海上自衛隊横須賀基地研修を実施した。

当研修は募集対象者及び学校関係者の自衛隊に対する理解促進を図るため、現在、拓殖大学に大学院生として在学中の田中3空佐との連携により行われた。

当初、横須賀地方総監部募集支援班から全般説明等を受けた後、護衛艦「はたかぜ」の艦艇見学を実施した。乗組員の出迎えを受け、概要説明の後に艦内を案内された参加者は、それぞれ積極的に質問しながら興味深く見学し、甲板では口ブワークや消防服装着体験をするともに、艦橋内で展示された手旗信号の動きの速さに感心するという場面もあった。

また、体験喫食は、「美味しい。量も十分」と好評であり、「船に乗っているだけでも、揺れる中で身体を支えることになるので自然とエネルギーを使う」という隊員の話に「食事の重要性を感じる」との感想も聞かれた。

続いて第2潜水隊群の見学では、概要説明の後、実際に乗艦して潜水艦の仕組みなどについて隊員から説明を受けた。参加者は、普段目にする事のできない潜水艦内部の説明を熱心に聞き入るとともに、「本場に貴重な経験ができ良かった。今回の研修を通じて海上自衛隊に関する理解が一層深まった。周りの人にも伝えたい。」と感想を述べていた。

東京地本台東出張所では、今後も対象者や学校関係者等を積極的に部隊研修へ案内して、自衛隊の任務の重要性を部隊等と連携しながら広報するとともに、防衛省・自衛隊の活動に対する理解と関心を高め、自衛官募集業務に繋げるとしている。